

介護職員の処遇向上に関する取組方針

1. 給与・キャリア制度の充実

給与改善: 職員の努力と貢献を正當に評価し、処遇改善手当を含む安定した賃金体系を整備します。

キャリア形成: 資格の取得や経験年数に応じた昇給制度を導入し、意欲的に成長できる仕組みを構築します。

スキルアップ支援: 働きながら介護福祉士等の資格を目指す職員に対し、研修費の補助や勤務調整などを行い、学びの機会を確保します。

2. 業務の効率化・分担の見直し

業務整理: 各職種の役割を明確にし、無駄のない業務体制を整えます。

ICT 活用: 記録業務の効率化や情報共有の迅速化を図るため、システムの導入・改善を進めます。

3. 働きやすい職場環境の推進

ワークライフバランス: 休暇の取得促進やシフトの柔軟な調整を行い、仕事と私生活の両立を支援します。

多様な働き方: パート勤務や短時間勤務など、ライフステージに合わせた勤務形態を選択できる環境を整備します。

4. 職員の健康と安全の確保

安全管理体制: 事故防止マニュアルや緊急対応体制を整え、安心して働ける職場づくりに努めます。

メンタルヘルス支援: ストレスケアや相談体制の充実を図り、心身ともに健康でいられる職場環境を目指します。